

建築鉄骨ロボット溶接オペレータ技術検定試験受験申込書

＜ 種別追加 ＞

写真貼付
脱帽、上半身で
最近6ヶ月以内
に撮影したもの

タテ 3.5cm
ヨコ 3.0cm
(全面のり付)

西暦 年 月 日		一般社団法人 日本溶接協会 建築鉄骨ロボット溶接オペレータ認証委員会 殿	
フリガナ			管理番号
受験者氏名	(姓)	(名)	印 *1
生年月日	西暦 年 月 日 生		
フリガナ			所属部課
勤務先名			
同上所在地	〒	Tel. / (Tel) Fax. (Fax)	
連絡先	氏名		所属部課
試験受験日	西暦 年 月 日 ()		受験会場
現有資格	右の種別に○を付けて下さい→		PP-FS・PP-FF・SD-FN・CD-FN
	PP-HS・PP-HF・PP-VS・PP-VH		
いづれか○を付けて下さい→	交付日・更新日 サバイ日①・サバイ日②	年 月 日	有効期限 年 月 日
申請種別記号 番号に○を付けて下さい。 ()内はロボット型式認証記号の下7桁を記入して下さい。(型式認証書コピーを添付下さい)	基本級	01. PP-FS ()	02. PP-FF ()
	専門級	03. SD-FN ()	04. CD-FN ()
		05. PP-HS ()	06. PP-HF ()
		07. PP-VS ()	08. PP-VF ()
		09. SS-HA ()	10. CC-HN ()
		11. HH-HS ()	12. HH-HF ()
		13. BB-HC ()	14. BB-HN ()
現 有 の 資 格 JIS Z 3841 基本級・専門級		種類記号 (適格性証明書のコピーを添付下さい)	
		基本級	
		専門級	
ロボットメーカー		ロボット機種	

※受験者本人が、内容を確認して押印 (*1の箇所) して下さい。
 ※申請で追加する種別を含む 100 日以上のロボット操作(訓練・登録者の補助を含む)が必要になります。
 ※申請する種別のロボット型式認証書のコピーを添付して下さい。

受験者の職務経歴証明書（種別追加）

受験者氏名	印 *1	生年月日	西暦	年	月	日
-------	------	------	----	---	---	---

建築鉄骨ロボット溶接の経歴

ロボットメーカー		ロボット機種	
期 間 (産業用ロボット特別 教育修了後から記入)	種別記号 (継手区分・姿 勢 ・タブの種類)	対象工事名称	柱梁接合部形式*2
			柱断面 *2
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○
(自) 西暦 年 月			梁貫通・柱貫通
(至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○
			ロボット操作日数の合計 *3→

[注記] *1：受験者本人が内容を確認して押印して下さい。

*2：柱梁接合部形式、柱断面欄には、代表的な製作対象に○で囲んで下さい。

*3：追加する種別を含む100日以上ロボット操作(訓練・登録者の補助を含む)が必要になります。操作期間は、産業用ロボット安全衛生特別教育修了後から申請日までで、かつ、申請日前3年に限ります。なお、100日未満の場合、建築鉄骨ロボット溶接オペレータ特別教育の受講が必要になります。

上記の記載内容に相違ないことを証明いたします。

会 社 名：

所 属・肩 書：

所属長の氏名：

印